

花の街

10.6

2024. 5. 25

H. Naito

正しく早くできる子をやめよう

◇ 『頭の良人』 こんなと言われてみたらいざよ。私達は子供の頃に
こんな人々頭の良人だと思っただかというと標題のように「正しく早くできる人」だか
良は、このことが長い間(今も!!)子供達や教師を縛ってきた。

正しく早くできること何価値がある。一逆には価値がない。
何とかかややく、惨酷な考え方をしよう。

◇ 新しい指導要領において、学力観も昔の知識の量から、活用かへと変り、
学習目的がいくモチベーションで学力の源はと変化してきています。

◇ 今更、この正しく早くできる子という枠を外してみたらどうでしょう。

子供には子供の、その子にはその子に一番ふさわしい

知識の伸びしろの知識の時間が
流れています。

それなのに子供達は大人の時間と
合わせてくるとしてしまいます。

「子供は」いらいの
子供達さんです。

